

# 今月の文教月報

題字 春徳風 挿画 松山市立久枝小主幹教諭 鵜久森まゆみ 解説は3面



## 社会総がかりの教育を

公益財団法人  
日本教育公務員弘済会愛媛支部  
支部長 高橋猛

教職生活のスタートは、上浮穴の小さな学校からでした。校区内の教員住宅に入居したことでも、地域の方々に大層歓迎していただきお世話になりました。中でも、お年寄りの方からは、「先生様」と呼ばれ、特別大事にしていただきました。先生の下に様付けの呼び方からは、教師に対する尊敬と感謝の念、そして、教育を重要視し託す思いが十分に伝わってきました。若輩駆け出しの私も、責任の重さを感じ、子どもへの教育の形で、その思いに応えようと大いに奮い立つものでした。

このような素晴らしいス

タートを切らせていただいた37年間の教職生活も楽しく充実した思いで終えることができました。退職後は直ぐに愛教研事務局に勤めさせていただき、そこで改めて、愛教研の組織の素晴らしさや存在意義について、感じ取ることができました。設立当初の先輩諸氏の教育への思いや英断、努力に心から敬服しました。

我が「愛媛の教育」の輝かしい伝統と質の高さは、他県からも大きな評価を得てまいりました。

松山市教育事務所社会教育部長と校長会と愛教研の3者が教育最前線の要として、互いに密接な連携・協力を図りながら、子どもたちの教育に携わる思いで、このように素晴らしいス

発行所  
(公財)愛媛県教育会  
〒790-8545  
松山市祝谷町1丁目5-33  
エスボワール愛媛文教会館内  
電話 (089)945-8644  
FAX (089)945-1459  
E-mail info@ehime-kyouikukai.jp

- (6) (7) 第44回四国社会科教育研究大会愛媛大会を終えて  
(4) (5) 特集 心に残る先生子ども学校  
(3) (2) 学校紹介 新居浜市立垣生小学校  
(8) ふるさとスケッチ

わっているからだと思います。更には、その周囲から愛媛の教育を守り支えている教育的土壤の厚さに在ると思います。その最たる存在が、退職教職員も所属する愛媛県教育会です。そして、私が勤務している日本教育公務員弘済会も、この層を埋める一存在で

す。最近、教職を終えた時、教育会への所属を断ち、愛媛の教育、子どもたちへの教育との縁を切ってしまうという残念な話を耳にします。教職経験者は勿論、保護者や地域住民、諸団体、企業等々、子どもを取り巻く社会が総がかりで教育に当たることで、伝統ある愛媛教育の質が長く維持できるものと思います。

未来を担っていく子どもたちを思い、教育に力を尽くすことは、私たち大人の絶対的な責務だと思います。

（たかはし・たけし）  
伊予市立伊予小学校長  
松山市教育事務所社会教育部長  
中予教育事務所長  
松山市立福音小学校長  
愛媛県小中学校長会長  
定年退職  
愛教研事務局主事・事務局長  
日本教育公務員弘済会  
愛媛支部長

今年度は久々に、「朝の連続テレビ小説」いわゆる「朝ドラ」を熱心に視聴しました。そんな中で目を引かれたのが、毎回放送終了後に「#〇〇反省会」名でSNS上に続いた投稿である。俳優の「台詞」に関するものでは俳優個人の人生柄まで心配する声もあり、演じ切る俳優に脱帽する反面、「言葉」のもつ力の大きさを改めて感じた一年でもあったと言なが、問診票を手にした一人のスタッフが「明日はお誕生日なのですね。おめでた。心配りのできる人柄が伝わってきた。定期的に通つておられる歯科医院の受付では、「お変わりありませんか。」という声が穏やかに響いてくる▼脳科学者茂木氏の著書『茂木健一郎の脳がときめく言葉の魔法』の中に、「言葉には、実際に人生を変える力がある。言葉は脳の働きを通して、私たちが自分にかけある『魔法』のようなもの」とある▼これから季節は、旅立ち、別れ、そして新しい出会いへと続く。見送る人やこれから出会う人にも、魔法となる「言葉」を届けることができたらと思う。

響

【解説】今年度は久々に、「朝の連続テレビ小説」いわゆる「朝ドラ」を熱心に視聴しました。そんな中で目を引かれたのが、毎回放送終了後に「#〇〇反省会」名でSNS上に続いた投稿である。俳優の「台詞」に関するものでは俳優個人の人生柄まで心配する声もあり、演じ切る俳優に脱帽する声もあり、演じ切る俳優に脱帽する反面、「言葉」のもつ力の大きさを改めて感じた一年でもあったと言なが、問診票を手にした一人のスタッフが「明日はお誕生日なのですね。おめでた。心配りのできる人柄が伝わってきた。定期的に通つておられる歯科医院の受付では、「お変わりありませんか。」という声が穏やかに響いてくる▼脳科学者茂木氏の著書『茂木健一郎の脳がときめく言葉の魔法』の中に、「言葉には、実際に人生を変える力がある。言葉は脳の働きを通して、私たちが自分にかけある『魔法』のようなもの」とある▼これから季節は、旅立ち、別れ、そして新しい出会いへと続く。見送る人やこれから出会う人にも、魔法となる「言葉」を届けることができたらと思う。

# 卒業写真



愛媛県教育研究協議会  
人権教育委員会  
委員長

酒井 学

卒業ソングの定番は?と問われたら、ユーミンの「卒業写真」と答える。「悲しいことがあると聞く皮の表紙卒業写真のあの人はやさしい目をしてる」曲を聴く度に懐かしい同級生を連想して青春時代を思い出していたが、最近になって「あの人」がユーミンの恩師を指していると知つた。歌詞を改めて読み返すと、今までとは違う景色が見えてくる。教師とは、教え子にいつまでも思い出される存在であると実感させられる。

先日、地元の大きな企業の経営者である教え子に再会した時「コロナ禍で会社が大ピンチとなり途方に暮れていたとき、先生との部活動を思い出し、あの頃の厳しさに比べたらこのくらい耐えられると

思えて踏ん張ることができました。先生のお陰です」とお札を言われた。若い頃、野望と情熱だけの未熟な指導者では、うれしいというより恥ずかしい気持ちのほうが強かつた。偉いのは、困難な経験をその後の人生の教訓として生かし、努力し続けている教え子自身なのである。

「人ごみに流されて変わったゆく私をあなたはときどき遠くで叱つて」今では私自身が世間に流されて堕落しそうなのに、教え子たちを遠くから叱る存在でいられるどうか。あの時生徒にかけた厳しい言葉や鼓舞してきた思いに恥じない自分であり続けるという教師の重責を感じる。

定年が教師としてのゴールだと考えていたが、退職後も教師道を貫き、凜とした存在の先輩方のようであるためには、まだまだ精進が必要だ。

曲の最後は、「あなたは私の青春そのもの」身の引き締まる思いである。人格の完成に向けた旅は、永遠に続く。

(四国中央市立三島東中校長)



新居浜市立垣生小学校は新居浜市の東部の海に面した場所に位置します。新居浜市の海岸と言えば、工場地帯をイメージする方も多いと思いまがつています。校区には垣生山もあり、自然豊かな地域です。垣生小学校は、新居浜市内でいち早くコミュニティ・スクールとなり、地域とともに歩んでいます。

垣生小学校のコミュニティ・スクールの特徴は食農体験です。各学年が年間を通じて作物を育て収穫して食するという活動を行っています。さつまいもは焼き芋に、大豆は石臼でひいてきな粉に、里芋は調理実習をして芋焼きに、稲刈りから稻刈り、脱穀の体験をして、最後は調理実習というように、様々な体験がセットになっているのも特徴です。地域の方も、それぞれ得意分野で活躍してくれています。

地域の方の案内による史跡めぐりでは、何気なく見ていい景色の中に、自分たちの地域の先人たちの足跡が刻まれています。いつも通っている道路の脇の水路が、かつてあつた塩田の名残だという話には驚かされました。他に、昔から海の交通の要所としての垣生山や、地域の役割の話と灯台の見学、地域の方が保護活動をしていくのアッケシソウの見学など、地域の先人たちの足跡を訪ねることを通して、地域を愛する子どもたちに育っていくのが分かります。

地域の皆さんによる学習支援も活発です。月2回の読み聞かせでは、読み聞かせサーカルの「は〜ぶんこ」が1年生を担当します。本の読み聞かせや垣生に伝わる昔話、あるいは人形劇や紙芝居などをしてくださいます。

# 地域の中での育つ

学 校 紹 介

No.236

新居浜市立垣生小学校

隔月(奇数月)発行 つくる人と食べる人をつなぐ

## えひめこうち 食べる通信

各号  
2,500円  
+送料

お申し込み  
最新情報は  
こちら!



生つ子

(校長 山崎 雄史)

5、6年生の担当は男性グループの「陸伍団」です。それぞれの得意分野の話をしてくださいます。垣生の歴史、青年海外協力隊での体験談、健康新聞、美術・芸術、防犯学習など担当者が入れ替わりながら様々な分野の話があり、子どもたちの豊かな成長を支えてくださっています。



発行元・印刷 七牛株式会社

〒790-8686 愛媛県松山市浜町7-7-1 Tel:089-903-8233(平日9:00~17:00)

E-mail:faberu@seki.co.jp

春  
徳  
風



松山市立久枝小学校  
主幹教諭  
鵜久森まゆみ

題字に寄せて

3月、今年度も残すところ1か月。学年末を締めくくり子どもたちを次へと送り出す大切な時期となりました。今回の題字は「春徳風(しゆんとくふう)」と書かせていただきました。春徳風とは春風を称える呼び方です。また、徳風とは『論語』の顔淵の中に出でてくる言葉で、君子の徳が人を感じさせるよ

通しの立たないコロナ禍も追い払い、全てのものを輝かせます。春の恵みを感じるよい言葉だと思いませんか。

春の徳は風。冬の寒さも見きますように。春はすぐそこまで来ています。

3月、今年度も残すところ1か月。学年末を締めくくり子どもたちを次へと送り出す大切な時期となりました。

今回の題字は「春徳風(し

ご指導をされている「日本画秋桜の会」を訪問しました。柔らかな語り口での思い出話に、あつという間に時間は過ぎていきました。

昨年12月、小林征子先生がご指導をされた「日本画秋桜の会」を訪問しました。

先生は、現職時代のほとんどを西宇和郡でのべき地教育に尽くされました。ここでの教員生活を「私はね、半分しか先生していないんよ。」と、笑って話されます。「地域の人

生が本格的に絵画を始めたのは、小学校での国画工作の指導がきっかけだったそうです。「写生させたらね、子どもが普段見せん姿を見せる。手を焼くような子らも、それぞれがいい絵を描くんよ。みんな何かの力を持つて生まれてきどる。その気になれば出せる力がある。人間の捉え方が変わったんよ。」

伊方町の絵画グループへの参加、春・秋の県展や海外の展覧会への出品を続けておられます。

インタビューを終えると、「ほら、こつちから見てみ。ここはもう少し塗り足したほうがいい。」と、お弟子さんたちへのご指導が始まりました。今年28年目を迎えるとい

うこの教室には、月2回、先生を慕うお仲間が集まります。写生をしたり、作品を鑑賞したり、もちろん、お



憧  
れ  
の  
人



小林 征子 先生

訪問者

浅野長武  
(伊方町立瀬戸中教頭)

No.119

もともと絵は好きだったとこの気付が、教員をして一番良かったことだと話されます。



お孫さんを描かれた  
「夏の日に」

文教俳句

一俳句ポストより

四君子の帶の絵柄や着衣始  
初場所や行事溜りの華やきて  
冬ぬくし湯の香に惹かれ夫婦旅  
道後の湯無念無想や冬の旅  
人口の滝ある庭の夕紅葉  
初冠雪峰薄つすらと聳え立つ

「ほら、こつちから見てみ。ここはもう少し塗り足したほうがいい。」と、お弟子さんたちへのご指導が始まりました。今年28年目を迎えるとい

小林征子先生(85歳)  
(西宇和郡伊方町在住)

東温市	戒能	多喜
東温市	戒能	多喜
愛知県	坂井	隆
愛知県	坂井	隆
松山市	池田	
松山市	池田	
容子	容子	
容子	容子	

# 特集 心に残る先生・子ども・学校



四国中央市立中之庄小学校  
井上こはる

一昨年の春、私は初任者として現任校に赴任してきた。愛媛県出身ではあるが、あまり訪れたことのなかつた四国中央市での新しい生活に胸をときどきさせながら、赴任校に近い三島公園で桜を見ていたのが少し懐かしく感じられる。あれから今日まで、たくさんのお会いがあった。

何もかもが初めての私に、一つ一つ丁寧に教えてくれる。普段の授業や学級経営に悩んだときには、優しく、時には厳しく相談にのつていた。研究授業のときには、指導案づくりから板書の貼りものづくりまで、たくさんのこと手助けしていただけた。

初めての学級担任で不安な私に、いつも元気明るく話しかけてくれた子どもたち。最初は「この子たちの担任はいいのだろうか」と悩むこともあつたが、一緒に過ごす

すうちに「この子たちの担任ができる本当に良かった」と思えるようになった。

中之庄小学校での出会いは、今後の教員人生において忘れることのない私の大切な宝物である。この先悩んだり、不安になつたりしたときには、この出会いを思い出し、初心に返つて何事も前向きに頑張つていきたい。そして、いつかは自分が子どもたちや先生方に恩返しできるよう立派な教師になりたい。



今治・越智教育会  
OB 石丸 元司

## 恩師偲びて —寮歌の思い出—

子生徒ばかりだった。「石丸君、突っ走らす僕に相談せんかい。」温かい声を掛けてくれたのは、生徒指導主任。小学校のあの頃の恩師だった。

千福とピースをこよなく愛する恩師と肩を組み、酔っ払つては幾度となく「嗚呼南海のけで、僕はよく涙した。

時は流れ、3校目の勤務校の校長は恩師だった。着任の挨拶をしたあと、「石丸君來たねや。」の今治弁丸出しの銀縁メガネの目が、あの頃の僕を自宅に招いた。よく飲み肩を組み、寮歌を歌つた。

「嗚呼南海」は旧制松山高等学校(愛媛大学の前身)の寮歌です。

千福を墓石にかけ、ピースを立て、恩師に語りかける。「嗚呼南海の夢の春。」と呟く僕には、「石丸君、来たねや。」と優しい恩師の今治弁が確かに聞こえる。

恩師が旅立った年齢から4歳過ぎた。今だに自問自答して教員生活を送る。「石丸君、ええ教員になれよ。」の言葉に……。

「嗚呼南海」は、初めての小学校で、4・5年の複式学級の担任となつた。地域のこと、学校のこと、複式学級のこと等、何も分からぬままの学校勤務だ。ある日、先輩教師から「先生、ホウセンカ植えた?」と言わメダカ捕つてきた?」と言わされ、何のことか分からず、戸惑つていると、理科の授業で必要だといふことを教えてくださいました。授業までには何とか間に合い、まさに冷や汗もださつた。



松山市教育会  
OB 清水 謙三

## 懐かしい串小学校

僕が桜井小学校の時、恩師は理科専科だった。よく理科準備室を訪れた。恩師は「嗚呼南海の夢の春」と口づさみながら、ガリ版を刷つていた。

大学生になり僕は応援団に入団した。入団後の様々な歌は、唱歌の中、「嗚呼南海の夢の春」があつた。あの時の歌だと思つた。無性に恩師に会いたくなつた。

長い教員生活の中で、心に残る学校と言えば、やはり串小学校だ。私は昭和58年から2年間勤務した。佐田岬半島の最西端近くの学校で、児童数30人余りだった。青い空の廊下から窓越しに絶景が見渡してしまつた。

3月4日の命日、恩師の

墓に参る。好きだった男

術後四日やうやく点滴終はりたる腕を伸ばして見るカーリング竹籠と鳶の声楽しみに山家の暮らしの我が余生かな瀬戸の島斜面を覆う菜の花の中に蜜柑の切り株見ゆるため池のひとつどころに鴨つどいじつと耐えたる風吹く夕暮

地に出でて思いのだけを蟬よ語れや

—自由律俳句—

愛南町 前田 充  
西条市 渡部 喜生  
松山市 門屋 泰輝  
松山市 野尻 精一  
西条市 渡部 喜生  
松山市 野尻 精一

だつた。教員生活36年内、小学校の経験は4年間（園長2年）ではあるが、教育活動の本質を学んだ。園児、児童との関わりの中で、教師としての感動や喜びをかみしめることができた。

祝

受章・受賞おめでとうございます



伊予市立下灘小  
校長  
**伊賀上 純**

ふるさとが好き！

「……ふるさとを想い、ふるさとを愛し、誇りに思う人になつてほしい……」校長として赴任した下灘小学校の学生よりの巻頭言です。平成21年4月、八幡浜市立真穴中学校に赴任しました。真穴中学校は、秋にはミカンと素直で人懐っこい子どもたち、海に浮かぶ島々と夕日に心が癒やされました。愛媛を代表するみかんの産地である真穴地区は、夕日でオレンジ色に染まります。農道をランニングしながら行き交う地域の方と挨拶を交わし、農業を生業にしている方たちとの交流が、とても心地いいものでした。真穴中

◇瑞宝双光章（高齢者叙勲）  
一色鬼勢雄様 88歳 元今治市立近見小学校長 今治市  
今井 秀明様 88歳 元松山市立久枝小学校長 松山市  
三浦 哲生様 88歳 元久万町立久万中学校長 内子町  
望月 森生様 88歳 元新居浜市立泉州中学校長 新居浜市

◇文部科学大臣優秀教職員表彰  
石川 圭様 愛媛大学教育学部附属特別支援学校教諭  
今井眞寿見様 西条市立田滝小学校教諭  
中下 有美様 今治市立乃万小学校養護教諭  
藤枝 靖人様 松山市立石井東小学校教諭  
尾崎 典子様 宇和島市立鶴島小学校教諭  
近藤 忠浩様 今治市立桜井中学校教諭  
北川 雅士様 松山市立雄新中学校主幹教諭  
宇都宮美智子様 西予市立野村中学校養護教諭  
西予市立宇和中学校教職員一同様

学校には「軌跡」という歌があります。当時の音楽の教員と子どもたちとで作った、ふるさとでともに生きる仲間を歌った歌です。その中に「ふるさとはいつも優しい」という歌詞があります。子どもたちはふるさと真穴を愛し、真穴中学校の生徒であることを持て、いつしか私自身も真穴中学校の職員として誇りを持つて働いていました。令和3年3月、真穴中学校は惜しまれつつも閉校しました。先日、跡地を訪れました。あの頃の子どもたちの笑顔と仲間とのやりとり、日常の光景がよみがえります。風の便りに、私とともに中学校時代を過ごした子たちが、また。あの頃の子どもたちの笑顔と仲間とのやりとり、日常の光景がよみがえります。風の便りに、私とともに中学校時代を過ごした子たちが、ふるさと真穴に戻り、みかん農家のを継いでいると聞きました。「なんでもない会話なんでもない笑顔なんでもないからふるさとが好き」

万智



宇和島市立清満小  
学校  
**長谷 真輝**

私が新規採用されてから、早く4年が経とうとしている。私が今も楽しく仕事ができるのは、周りの先生方のお

★えひめの先生方によって  
建てられた会館です。  
★会議・研修・宿泊にご利用ください。

エスパワール  
**愛媛文教会館**



TEL (089) 945-8644  
FAX (089) 932-0380

愛媛県教育会の  
**積立年金制度**

豊かな老後のための備えとして、  
準備をはじめませんか？

※制度内容等詳細についてはパンフレットをご覧ください。  
公益財団法人 愛媛県教育会  
電話 089-945-2511  
MY-CF-22-386-489713-230112-1

## 第44回四国社会科教育研究大会 愛媛大会を終えて

### 愛媛県教育研究協議会社会科委員会

はじめに

第44回四国社会科教育研究

大会愛媛大会が、令和4年11

月2日(水)に、松山市立宮前小

学校、松山市立三津浜中学校

を会場として開催された。県

内外から約300名の参加が

あり、研究の成果を広く公開

した。大会主題は、「よりよ

い社会を志向する子どもを育

てる社会科學習」自分ごとと

して「問い合わせ・考え方・表現す

る」学びの充実を通して」

である。

よりよい社会を形成する一

人としての資質・能力を育成

するためには、自分ごととし

て課題を追求したり、友達と

共に解決したりする活動を通

じて、柔軟かつ適切に考え、

することが欠かせない。ま

た、社会的な見方・考え方を

働かせ、社会的事象の意味や

真摯に取り組み、校内研修や

意義、特色や相互の関連を多

面的・多角的(小学校では多

角的)に思考・考察したり、

社会に見られる課題を把握し

て、その解決に向けて社会へ

の関わり方を選択・判断、構

想したりして自分の考え方を表

現(議論)する力を養い、

社会生活についてさらに理解

を深め、公民としての資質・

能力の基礎を育成することが

大切である。社会科としてこ

のようないい社会を志向す

る子どもを育成したいと考え

た。

そこで、大会主題の具現化

に向けて、①「教材開発・単

元構想の工夫」②「学習指導

方法の工夫・改善」③「評価

の工夫」を研究の視点とし

ら研究を進めてきた。

会場校は日々の教育実践に

みかんづくりの未来につい

事前授業等を通して、よりよい社会を志向する子どもの姿を思い描き、問題解決的な学習過程の充実を図ることで、研究を深めてきた。また、関係各位の支援を得て、参考集による開催ができた。以下、大

会当日の様子を紹介する。  
ままでいい」、「このままではいけない」という切実感を持った話合いが展開され、みかんづくりの今後を自

分ごととして考える子どもの姿が見られた。こうした授業を積み重ねることで、子どもたちがよりよい社会を志向していくことができるということが再確認できることを再確認することができた。

### 基調提案

授業公開に先立ち、愛教研

社会科委員会と会場校による

基調提案を行った。委員会か

らは、これまで愛媛の社会科

が大切にしてきた問題解決的

な学習過程に沿って、それぞ

れの場面の持つ意義を具体的

に説明した。会場校からは、

過去2年間の実践の積み重ね

を基に、これまでの研究の成

果を具体的な児童生徒の姿で

示すことができた。

### 第4学年「きょう土の伝統・文化と先人のはたらき『水とのたたかい 足立重信』」

「こんなにも大変な工事を

やり遂げることができたの

は、なぜだろう」という問い

を投げ掛け、学級全体で話し合った。足立重信や当時の人々の思いや願いに目を向けさせ、追求してきたことを根

拠にしながら、足立重信の働き

と、当時の人々の生活の向上

ての課題意識を持たせるため

に、ゲストティーチャー(以

下GT)から悩みを聞き、こ

れまでの学びをもとに、根拠を持って課題解決の方法について話し合った。GTを効果的に活用することで、「このままではいけない」という切実感を持った話合いが展開され、みかんづくりの今後を自分で話すことができた。

### 第5学年「わたしたちの生活と工業生産『自動車をつくる工業』」

「地球に優しいはずの電気自動車が、まだあまり日本で走っていないのはなぜだろ

う」という新たな学習問題について、各自がこれまでの学びを生かしてしっかりと調べ、ICT端末を活用して自分の考えを表現していた。総合的な学習の時間とのつながりがよく分かる授業であり、GIGAスクール構想のICT端末という手段を子どもたちが上手く使った実践であつた。また、GTに関して、誰を呼ぶのか、何を語つてもらうのかなど事前にきちんと打ち合わせができていたため、本時におけるGTの位置付けが明確であった。

向かう姿が見られた。  
感じ、自分ごととして学びに  
時と今の歴史的なつながりを  
り入れたことで、子どもが当  
あつた。また、地域教材を取  
れる資料として有効であり、  
思考を整理し、根拠を明確に  
する深い学びにつながるもので  
あった。また、地域教材を取  
り入れたことで、子どもが当  
時と今の歴史的なつながりを  
感じ、自分ごととして学びに  
向かう姿が見られた。



第5学年公開授業の様子

### 第6学年「江戸幕府と政治の安定」

単元を貫く学習問題「江戸幕府を約260年もの長い間続けることができたのは、なぜだろう」について、レーダーチャート（幕府の通信簿）を活用して、子どもが根拠を持つて幕府を評価し、自分の考えを表現していた。

### 歴史的分野第1学年「中世の日本『武家政権の成長と東アジア』」

思考ツール（Xチャート）を活用し、歴史的事象同士の「つながり」を意識させる学

授業公開（中学校の部）  
松山市立三津浜中学校

### 地理的分野第2学年「地域の在り方『松山市の未来を考えよう』」

松山市という地域の地理的特色を多様な視点から捉えた

上で、よりよい地域の在り方について構想し、持続可能性に着目しながら提案した方策の妥当性を判断させることで、地域の一員としてまちづくりを高めることをねらいとして決をを目指そうとする姿が見られた。地域の地理的特色の把握から、これから松山市について考えるという本单元の流れは、地理的分野の総まとめとして効果的であった。



歴史的分野第1学年公開授業の様子

### 公民的分野第3学年「民主政治と政治参加『よりよい地方自治を行うために私たちはどう関わるか』」

小学校の部では、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 小倉勝登先生から、中学校の部では文部科学省初等中等教育局視学官 藤野敦先生から、学習指導要領と関連付けながら、児童生徒の姿を基に、それぞれの公開授業のよさを価値付けていた

講評  
た。が、生徒一人一人の主権者意識を高める上で有効であつた。

現代社会の見方・考え方を古代の特色と比較して明確に捉えさせることをねらいとしていた。つながりの強さを示す線の本数を、量だけでなく質にも着目して考へることで、民衆の生活の向上にも気付くことができるなど、つながりを意識した指導が、中世の特色を理解させるために有効であった。本時の振り返りを、ほとんどの生徒が自分の言葉で表現できていたのは、これまでの学習の積み重ねの成果であった。

習展開を通して、中世の特色を古代の特色と比較して明確に捉えさせることをねらいとしていた。つながりの強さを示す線の本数を、量だけでなく質にも着目して考へることで、民衆の生活の向上にも気付くことができるなど、つながりを意識した指導が、中世の特色を理解させるために有効であった。本時の振り返りを、ほとんどの生徒が自分の言葉で表現できていたのは、これまでの学習の積み重ねの成果であった。

治に基づいた政治が実現できているかどうかを見極めるための自分なりの判断基準（＝自治意識）を見いだせることができた。地方自治の基本的な考え方を土台にして、地域社会への関わり方を考察・判断させる单元構成とがされていた。地方自治の基本的な考え方を土台にして、地域社会への関わり方を考察・判断させる单元構成とが、生徒一人一人の主権者意識を高める上で有効であった。

露伴誕生す－新聞と明治文壇－」と題し、松山市立子規記念博物館総館長 竹田美喜先生から、正岡子規と新聞との関わりを中心として、具体的な資料をもとに分かりやすく講演いただいた。

### 大会記念講演

「慶應三年、子規・漱石・露伴誕生す－新聞と明治文壇－」と題し、松山市立子規記念博物館総館長 竹田美喜先生から、正岡子規と新聞との関わりを中心として、具体的な資料をもとに分かりやすく講演いただいた。

だいた。特に「教材の重要性」「問題解決的な学習過程の工夫の重要性」「問い合わせの重要性」「指導と評価の一体化の重要性」の視点から、具体的にご指導いただいた。

ご冥福をお祈りします

大小谷口 高田邊 松小水 廣瀬 小飯野 塩崎  
 上野木 過原 水口 大木澤 一之 樹  
 玉代智 岩雄 潤幸 省三 幸一 喜一  
 代様 様様 トム様 一様 一様 一様 一様  
 94 93 91 91 90 76 92 91 89 77 92 104 102  
 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳  
 松山市今治市高松市四国中央市愛媛市  
 南宇和郡今治市中央市金生町上分町  
 久万ノ台町増田町宮脇町

戦後、アーケードやカ  
 ポスト。昔から変わらない  
 光景です。

店の前には、栄町の氏神  
 「住吉神社」。そして赤い  
 ポスト。昔から変わらない  
 光景です。

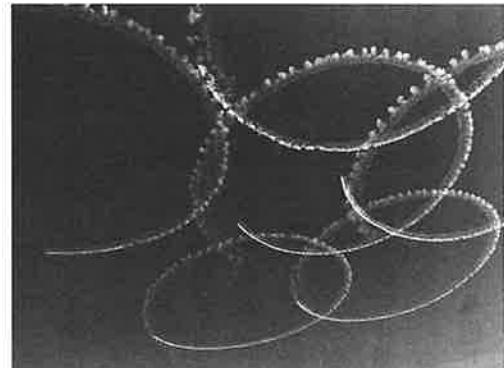


西条市立神拝小諭 佐藤 嘉之

## ふるさとスケッチ

No.463

ラーニングが整備され、賑やか  
 だったのですが、今では昭和  
 レトロな街になりました。ど  
 こか懐かしい三丁目商店街を  
 歩いてみませんか。



## 今治港開港百周年

令和4年10月15日、16日の  
 両日に今治港の百年の門出を

祝うイベントが行われまし  
 た。両日併せて25万人の人出  
 があつたようです。その一つ  
 に「ブルーインパルス」の展  
 示飛行がありました。大空に  
 舞うブルーインパルスの飛行  
 を一同が空を見上げて凝視し  
 ました。爆音とともに空に舞  
 う飛行の様子は、今も目に浮  
 かびます。青空に浮かぶ飛行  
 機雲も鮮やかでした。

今治港といえば、昔は、尾  
 道や関西方面との定期航路や  
 数企画・開催されています。  
 ぜひ一度、ご来港され、今治  
 港の魅力を体感してみてはい  
 かがでしょうか。

(文教月報編集協力委員  
 今治・越智教育会OB 村上 勝也)

## ローカルトピックス

島々との物資の交流である渡  
 海船の往来が盛んで、内港を  
 はじめ今治港は大変な賑わい  
 でした。今では、その様子は  
 見られなくなり、一部の定期  
 船などが数時間おきに行きか  
 うだけとなりました。

今治港のシンボルである  
 ハーバリーを中心新たに賑  
 わいを創出するイベントが多  
 数企画・開催されています。  
 港の魅力を体感してみてはい  
 かがでしょうか。

エスピワール愛媛文教会館の  
 春弁当

エスピワール愛媛文教会館の1階「お食事処はづき」  
 より『春弁当』のご準備が出来ました！

期間3月1日～4月10日

お弁当 1,500円



オードブル 2,000円



※ 写真はイメージです。ご予算に応じて変更できます。  
 ※ 配達についてはお問い合わせください。

エスピワール愛媛文教会館  
 TEL 089-945-8644 FAX 089-932-0380

## 畳・ふすま張替えのご案内

愛媛県学校生活協同組合連合会では、  
 (株)ライフネットと提携店契約を結んでおります。

面倒な畳替え、ふすまの張り替えなどの  
 ご用命はお気軽に学校生活協同組合までご相談く  
 ださい

お問い合わせは  
 愛媛県学校生活協同組合連合会  
 電話 (089) 925-0555  
 または 郡市学校生活協同組合

